

Ag⁺防カビコート施工マニュアル

使用材料及び用具等

- ① Ag⁺防カビコート
- ② 目地ハケ又は細めのハケ
- ③ 拭き取りタオル又はクロス
- ④ ゴム手袋、マスク、エプロン



施工前の作業

ホテル様のカビ取りマニュアルに沿ってカビ取りを行ってください。
カビ取り後は水分を取り除き乾燥させてください。



防カビコーティング作業

<タイル張り浴室の場合>

- ① Ag⁺防カビコートを容器ごと軽く振り、こぼさないように蓋をあけてください。
- ② 目地用ハケを使って、タイルの目地に沿ってコート剤を塗布します。
- ③ 浴槽やドア部分のシーリング部分に忘れず塗布します。
- ④ 塗布時にタイルにはみ出したコート剤は乾く前にタオルやクロスで拭き取ります。
- ⑤ 塗布後は十分に乾燥させます。（1時間以上）



ここがポイント！

- 目地は縦方向(上から下まで)を塗布してから横方向に塗布すると作業がスムーズです。
- コート剤がタイルについても後で拭き取るだけなので、大胆に塗布するとスピーディーに作業できます。
- 壁のコーナーや水廻り部分でカビ発生頻度が高いところは2度塗りすると防カビ効果が上がります。
- タイル自体に塗布する場合はハケで塗布するか、クロスやスポンジにコート剤をつけて塗布し、乾く前にコート剤をムラなく引き伸ばしてください。

※コート剤を塗布した箇所と光沢差があるので、先に目立たない箇所で試し塗りすることをお勧めします。



<ユニットタイプ浴室の場合>

- ① ①～②までは上記に準じます。
- ③ パネルの張り合わせ部分のシリコンやシーリング部分を中心に塗布します
- ④ シリコンやシーリング部分の周りにはみ出したコート剤を拭き取る際は施工部分のコート剤を拭き取らないように丁寧に行ってください。



ここがポイント！

- パネル自体に塗布する場合は、先に目立たないところで塗布後の光沢や塗布作業自体を確認をしてから実施してください。

<コンクリート壁面の浴室の場合>

浴室壁面上部がコンクリートで、その上にペイントされている場合は、ペイント上部にカビが生えていることがあります。

ペイント表面にコート剤を塗布することは可能ですが、塗布箇所との光沢差がでることがありますので、目立たないところでお試しの上実施をお願いします。



【D】 留意事項

- ① コート剤は薄めず原液のままご使用ください。
- ② ガラス面、鏡面およびステンレス部には使用しないでください。
- ③ 作業の際はゴム手袋、マスク、エプロンを着用し、衣服、肌、付着しないように留意してください。
- ④ 浴槽に付着しないように注意ください。
- ⑤ 作業中及び乾燥中は十分に換気を行ってください。

お問い合わせ先

会社名	スペースビュー株式会社
所在地	〒144-0054 東京都大田区新蒲田2-4-3 スポーツプラザビル 401
電話連絡先	03-6424-5018
ファクシミリ	03-3734-0170
E-mail	info@spacebute.com